

2022推進計画【2022年度～2024年度】パブリックコメントについて

市が2022年度から2024年度に実施する予定の事業のうち、新規または拡大での事業実施を予定しているものについて、市民の皆様からご意見を募集します。

なお、これらの事業は、予算編成の過程で、財政状況等に応じた検証・査定を行いますので、今後内容に変更が生じる場合があります。

【説明】

新規事業	今回策定する2022推進計画から新しく実施を予定している事業です。
拡大事業	2021年度までに既に実施している事業であって、2022推進計画から事業内容を拡大して実施を予定している事業です。

【記載例】

事業名 (担当課)	事業内容	年度計画		
		令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)	令和6年度(2024年度)
第1章 とともに歩み笑顔が輝くまち<福祉・健康> 【第1節 子育て支援の充実】				
99 【新規事業】 ●●●●●事業 (旧: ▲▲▲▲▲事業) ■■■■■課	●●●●●.....	●○の実施 ■□の更新	●○の実施 ■□の更新	●○の実施 ■□の更新

総合計画における施策体系を表示しています。

事業名欄	上から、整理番号と事業区分(新規・拡大)、事業名、担当課を記載しています。 なお、2022推進計画から事業名を変更した場合は、事業名の下段に2021推進計画での旧事業名を記載しています。
事業内容欄	事業内容について記載しています。
年度計画欄	各年度ごとに実施しようとする事業内容について記載しています。

事業名 (担当課)	事業内容	年度計画		
		令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)	令和6年度(2024年度)

第1章 とともに歩み笑顔が輝くまち<福祉・健康>

【第1節 子育て支援の充実】

1 【新規事業】 保育所等整備事業	令和4年度以降の保育需要の高まりに備えるとともに、ボールパーク構想実現の観点から、保育所等を新たに整備し、令和5年度の開所を目指す。なお同施設には病児保育機能を併設させる。	保育所等整備補助	-	-
子ども家庭課				
2 【新規事業】 学童クラブ等運営改善事業	民間のノウハウを活用すること等により業務の効率化を図るとともに質の向上を図るため、学童クラブの業務の委託を検討する。	業務委託の検討	-	-
子ども家庭課				
3 【新規事業】 病児保育事業	病児・病後児保育へのニーズが一定程度あることから、病児保育機能を併設した保育所等を整備し、運営費補助を行う。	-	病児保育施設運営費補助	病児保育施設運営費補助
子ども家庭課				
4 【新規事業】 子ども家庭総合支援拠点事業 (旧 家庭児童相談室運営事業)	児童の虐待、養育など家庭だけでは解決できない問題等について、相談員が相談支援や指導などを行う。児童虐待等への対応として、必要な情報の共有、支援方針の検討、調査訪問等によるソーシャルワーク業務などを行う。また、児童虐待防止の広報啓発を実施する。	子ども家庭総合支援拠点の設置	子ども家庭総合支援拠点の運営	子ども家庭総合支援拠点の運営
子ども家庭課				
5 【拡大事業】 子どもの権利擁護事業	平成24年の北広島市子どもの権利条例制定から10年の節目に周年記念事業を実施し、これまでの子どもの権利擁護事業の振り返りを行うとともに、課題であった認知度向上を目指すため各種イベントを実施する。	子どもの権利10周年記念事業	-	-
子ども家庭課				

事業名 (担当課)	事業内容	年度計画		
		令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)	令和6年度(2024年度)

【第2節 高齢者福祉・介護の充実】

6 【新規事業】 きたひろ健康ポイント事業 (旧 地域介護予防活動支援事業、旧 ミニデイサービス支援事業、旧 ふれあい温泉事業を統合)	ボランティア活動の推進や高齢者の健康づくり、生きがいづくり等の活動を奨励・支援するため、ポイントを付与し、地域での支え合い体制づくりや自らの介護予防を促す。 また、市民の自主的な地域福祉活動を推進するため、ミニデイサービス等を実施する団体に活動費等を助成する。	ボランティアポイント、検診ポイント、健康づくりポイントの付与、令和3年度分ポイントの奨励金 ミニデイサービス等実施団体への助成	ボランティアポイント、検診ポイント、健康づくりポイントの付与 ミニデイサービス等実施団体への助成	ボランティアポイント、検診ポイント、健康づくりポイントの付与 ミニデイサービス等実施団体への助成
高齢者支援課				
7 【拡大事業】 介護保険制度改革事業	在宅医療・介護連携に関する相談支援を行うため、地域包括支援センターに専門のコーディネーターを配置する。	医療介護連携コーディネーター配置	医療介護連携コーディネーター配置	医療介護連携コーディネーター配置
高齢者支援課				

【第3節 障がい福祉の充実】

8 【拡大事業】 障がい者日常生活用具給付等事業	常時、人工呼吸器やたん吸引器等を必要とする障がい児・者が災害時においても電力供給を受けることができるよう、緊急時電源供給装置の購入に係る費用を補助する。	緊急時電源供給装置購入に係る費用の補助	緊急時電源供給装置購入に係る費用の補助	緊急時電源供給装置購入に係る費用の補助
福祉課				
9 【新規事業】 医療的ケア児・者受入促進事業	障がい福祉事業所において、医療的ケア児・者を受け入れるために、人員配置基準より看護師を多く配置した場合に人件費を補助する。	医療的ケア児・者を受け入れる施設への人件費の補助	医療的ケア児・者を受け入れる施設への人件費の補助	医療的ケア児・者を受け入れる施設への人件費の補助
福祉課				

事業名 (担当課)	事業内容	年度計画		
		令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)	令和6年度(2024年度)

【第4節 地域福祉の充実】

10 【拡大事業】 重度心身障がい者医療費助成事業	重度心身障がい者医療受給者のうち、後期高齢者医療制度加入者で自己負担割合が2割となる者に対し、健康保険診療の自己負担額が1割となるよう助成する。	システム改修 健康保険診療の医療費を助成	健康保険診療の医療費を助成	健康保険診療の医療費を助成
保険年金課				

【第5節 健康づくり・地域医療の充実】

11 【新規事業】 産科小児科誘致推進事業 (旧 小児科誘致推進事業 旧 産科誘致推進事業を統合)	安心して出産・子育てができる環境を整備するため、産科及び小児科の開設に向け、その開設経費に対する補助制度を実施する。	産科・小児科の誘致に係る補助制度の実施	産科・小児科の誘致に係る補助制度の実施	産科・小児科の誘致に係る補助制度の実施
健康推進課				

事業名 (担当課)	事業内容	年度計画		
		令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)	令和6年度(2024年度)

第2章 学び合い心を育むまち<教育・文化>

【第1節 学校教育活動の充実】

12 【拡大事業】 小中一貫教育推進事業	本市の特色ある小中一貫教育の取組の一つである「きたひろ夢ノート」を改訂し、新たに小学1～4年生の子どもたちにも自己実現に向けた教育活動の充実を図る。	きたひろ夢ノート調査研究部会の開催 きたひろ夢ノート改訂版の印刷・配布(小1～小4年生)	きたひろ夢ノート改訂版の印刷・配布(小1年生)	きたひろ夢ノート改訂版の印刷・配布(小1年生)
小中一貫・教育施策推進課				

13 【拡大事業】 学力向上推進事業	令和2年度から小学校5、6年の英語が教科化されたことから、中学校1年生時に標準学力検査(NRT)の英語を追加して実施する。	標準学力検査の項目に中学校1年生の英語を追加	標準学力検査の項目に中学校1年生の英語を追加	標準学力検査の項目に中学校1年生の英語を追加
学校教育課				

【第2節 学校教育環境の整備】

14 【拡大事業】 コミュニティ・スクール推進事業	地域とともにある学校づくりを進めるため、東部・西の里・広葉中学校区で地域の特性をいかしたコミュニティ・スクールを導入する。 ※令和5年度から学校評議員運営支援事業を移行	学校運営協議会準備検討委員会の運営(東部、西の里、広葉中学校区) 全国CS研究大会及び研修会参加	学校運営協議会の導入(東部、西の里、広葉中学校区)	学校運営協議会の運営(東部、西の里、広葉中学校区)
小中一貫・教育施策推進課				

15 【拡大事業】 学校適正規模・適正配置検討事業	審議会を開催し、学校の適正化に関する重要事項を調査・審議する。	審議会の開催	審議会の開催	審議会の開催
教育総務課／小中一貫・教育施策推進課				

16 【拡大事業】 要保護・準要保護児童生徒援助事業	生活保護(要保護)世帯や経済的困窮(準要保護)世帯の児童生徒に対し、GIGAスクール構想を推進するため、通信費の援助を行う。	オンライン学習通信費を支給する	オンライン学習通信費を支給する	オンライン学習通信費を支給する
学校教育課				

事業名 (担当課)	事業内容	年度計画		
		令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)	令和6年度(2024年度)

【第3節 安心して学べる体制の充実】

17 【新規事業】 夜間中学校費用負担事業	札幌市との協定により令和4年4月から開校する札幌市立夜間中学校「星友館中学校」へ当市在住者が入学した際の生徒にかかる費用を負担する。	夜間中学校へ通う市内生徒の費用負担	夜間中学校へ通う市内生徒の費用負担	夜間中学校へ通う市内生徒の費用負担
学校教育課				

【第7節 歴史の継承と創造】

18 【拡大事業】 文化財保存・活用事業(寒地稲作成功150周年記念事業)	中山久蔵の寒地稲作成功150年となる令和5年において、記念事業を開催する。	プレフォーラムの開催 ・基調講演 ・パネルトーク ・ミニ企画展 など	記念事業の開催 ・記念講演 ・記念公演 記念唱歌制作 合唱披露 ・特別展開催 ・特別展図録制作	-
エコミュージアムセンター				

第4章 住み良い環境にかこまれたまち<都市基盤・生活環境>

【第1節 都市機能の整備】

19 【拡大事業】 都市景観形成事業	市の屋外広告物条例に基づき、広告物の許可事務及び違反広告物の除却、指導事務等を行う。	条例に基づく、屋外広告物の許可事務等の実施	条例に基づく、屋外広告物の許可事務等の実施	条例に基づく、屋外広告物の許可事務等の実施
都市計画課				

20 【新規事業】 JR新駅整備事業	2023年のボールパーク開業後の更なるアクセス向上に向け、JR新駅の整備を実施する。	-	JR新駅整備に係る詳細設計	JR新駅整備に係る建設工事
ボールパーク推進課				

【第4節 道路環境の充実】

21 【拡大事業】 東西連絡橋施設補修事業	エルフィンパークのトイレ等を改修する。	東西連絡橋トイレ改修工事(実施設計委託)等	-	-
土木事務所				

事業名 (担当課)	事業内容	年度計画		
		令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)	令和6年度(2024年度)

第5章 活力みなぎる産業と交流のまち<産業・観光>

【第5節 観光の振興・シティセールスの推進】

22 【拡大事業】 観光振興事業	ボールパーク開業による観光需要の高まりを見据え、観光分野における人材確保(地域おこし協力隊の活用)を進めるとともに、観光案内機能の充実を図る。	・地域おこし協力隊の任用1名 ・観光ボランティア人材育成の検討 ・観光案内機能の充実に向けた検討	・地域おこし協力隊の任用1名 ・観光案内機能の充実等	・地域おこし協力隊の任用1名 ・観光案内機能の充実等
観光振興課				

第6章 つながり成長するまち<市民・行政>

【第3節 行財政運営の推進】

23 【拡大事業】 きたひろ未来創造ビジョン2021推進事業(旧 行財政改革推進事業)	きたひろ未来創造ビジョン2021・未来創造プランに基づき若手・中堅職員のプロジェクチームを運用し、先進地視察などを通じて北広島市の今後について検討していく。	若手・中堅職員のプロジェクチームの運用	若手・中堅職員のプロジェクチームの運用	若手・中堅職員のプロジェクチームの運用
企画課				

24 【新規事業】 市税の電子化推進事業	地方税共通納税システムの対象税目に固定資産税、都市計画税及び軽自動車税種別割を追加し、これらを令和5年度から納付書に印刷するQRコードを利用して電子的に納税する環境の整備を行うとともに、軽自動車税の新車申告手続の電子化(軽自動車OSS)、軽自動車税納税情報の電子連携(軽JNKS)及び市民税道民税特別徴収税額通知(納税義務者用)の電子化を実施することにより、市税に係る納税環境の電子化を推進する。	QRコード納税及びeLTAX税目拡大(R5年度から)対応に伴うシステム改修 軽自動車OSS及び軽JNKS導入(R5年1月から)対応に伴うシステム改修	軽JNKS納税証明データ自動連携機能の追加 市民税道民税特別徴収税額通知(納税義務者用)の電子化(令和6年度)対応に伴うシステム改修	-
税務課				